

市長定例記者会見報告事項概要

令和5年2月16日(木) 午後1時30分～

1. 「本市の転入超過」について

- 総務省が先月30日(月)に発表した、2022年の「住民基本台帳人口移動報告」で、本市の転入超過が、山口県の中で一番多かったという結果がでた。
- 中・四国地方の中でも一番多いということで、まちづくりに向けて大きな弾みとなったと考えている。

2. 「新年度の組織改編」について

- 本市の誇る文化財をまちづくりに積極的に活用し、優れたスポーツ、音楽など魅力ある素材と合わせ、観光・スポーツ・文化がこれまで以上に連携し取り組めるよう、「観光振興課」、「スポーツ振興課」及び、「文化振興課」の3課で構成する、「文化スポーツ観光交流部」を新たに設置する。
- 地域のコミュニティ活動拠点である公民館の機能強化や、地域に適した公民館のあり方や公共交通のあり方などを全庁的に検討するため、「総合政策部」に「地域振興課」を移管する。
- 「広報広聴課」内に「広報戦略室」を設置し、広報戦略の強化に努めていく。
- 「チャレンジ！カーボンニュートラル」の旗印のもと、市民・事業者をあげてカーボンニュートラルの実現に向けた運動を、これまで以上に展

開するため、「生活安全課」を「くらし環境課」に改め、司令塔として「カーボンニュートラル推進室」を設置する。

- 「子ども家庭庁」が設置されることに伴い、こども真ん中社会の実現に向け、他の部局との連携を推進するため、これまでの「こども相談室」を充実させた「こども家庭課」と「子育て支援課」で構成する、「こども家庭統括室」を新たに設置する。